

「全国大会等における感染防止対策 球場運用細則」(2021.7.12)

＝ 球場運営・出場チームマニュアル ＝

《球場運営》

- ①役員及び球場運営を行う者は試合開始の約2時間前に球場に到着し準備を開始する
- ②連盟旗、日の丸旗、読売新聞社旗、報知新聞社旗、横断幕類を球場に掲揚する
- ③本部受付、球場出入口へ体温計、アルコール消毒液、手洗いハンドソープ等を設置
- ④放送、ビデオ配信等の設備をチェックして試合開始に間に合うように準備する
- ⑤球場へは以下の人員を密にならないように配置して球場運営を行う
 - ・本部席、放送席、審判控室、スコアボード、スコアラ、球数制限管理責任者等
 - ・本部受付、球場出入り口にて検温するとともに関係者以外の立入りを断る
 - ・観客席、ビデオ配信等に人員を複数名配置し、密やマスク着用等の注意喚起
 - ・その他、グラウンド整備、湯茶類接待、旗類掲揚のための要員
- ⑥チーム到着時にチーム代表に対し以下の書類提出を求める
 - ・「新型コロナウイルス感染症対策当日参加名簿」各2部
(大会のご案内 添付-別紙 3-1～3)
 - ・「オーダー表」、「役員・指導者・選手登録証」
 - ・「健康管理実施状況申告書」(大会のご案内 添付-別紙 2) ※初日のみ提出される
 - ・大会2日目以降は「投手投球数記録表(正)」及び「投手投球数記録表(副)」
- ⑦「大会参加同意書」(大会のご案内 添付-別紙 1)はチームを通じて支部長へ提出済み
- ⑦チームの本部挨拶はしないことなど「新ガイドライン」「新型コロナの対応について」などの感染対策について遵守を依頼する
- ⑧球場における保護者等観客への注意事項やアルコール消毒液等の設置場所を説明する
- ⑨到着チームに対して、「新型コロナウイルス感染症対策当日参加名簿」に基づいて、本部受付やチーム待機場所等にて、密を回避して一人ひとり検温するとともにシール等を配布して貼ってもらい大会関係者であることを示す
- ⑩審査は提出された「役員・指導者・選手登録証」、「オーダー表」と「登録役員・選手名簿」とを照合することで審査とみなす。投球数制限についても「投手投球数記録表(正)」及び「投手投球数記録表(副)」により、あらかじめ確認しておく。

なお、道具審査はチーム責任者立ち合いのもと実施する。

- ⑪試合開始前にホーム前に選手、監督、審判を整列させて、「新ガイドライン」に基づく感染防止対策について説明する
- ⑫役員及び球場責任者は、感染防止対策として、マスク着用、手指消毒の徹底、密にならないことを常に大会参加者に対して注意喚起や試合終了後、速やかに解散しないチームに対して解散を促す。「新ガイドライン」に沿って感染防止対策を実施する。遵守していないチーム等には厳重注意すること(大会本部へ要状況報告)

《試合出場チーム》

※下記の事項が守られない場合は、無観客試合といたします。

[集合時]

- ①宿舎または集合場所で検温を行ない、「新型コロナウイルス感染症対策当日参加名簿」に参加者名、選手等の参加種別及び測定結果を記載する。参加者は合計 50 名以内
- ②宿舎または集合場所より大会会場へ移動する際は乗用車以外の観光バス、マイクロバスについては、乗車定員数の半分とする。マスクは着用、換気、車中の会話など「新ガイドライン(2021.7月改訂版)」3-(2)③④について遵守徹底する

[大会会場到着時]

- ①大会会場へは 1 時間前に到着すること。それより以前に到着しないように努める。1 時間前よりも早く到着した場合は、大会会場には立ち入らず、密にならないように待機する。
- ②会場到着後、本部挨拶は行わない。速やかにチーム責任者が到着した旨を本部に伝える。
- ③チーム責任者は大会会場到着後、速やかに球場責任者に対して、大会初日は「健康管理実施状況申告書」を提出する。また、「新型コロナウイルス感染症対策当日参加名簿」(各 2 部)及び「選手登録証」「役員・選手登録名簿」、「オーダー表」は、大会時は毎日提出する。※大会参加同意書は事前にチームを通じて支部長へ提出、また、チームは同意書を確認の上、大会出場選手を選出すること。

また、大会 2 日目以降は、「投手投球数記録表(正)」及び「投手投球数記録表(副)」を提出する。資格審査は会場本部にて提出された「役員・指導者・選手登録証」等により審査する

- ④球場に到着後も選手含め必ず全員マスクを着用する
- ⑤大会参加者は、役員または球場責任者の指示に従い、大会会場内で検温を実施し、シール等を見えるところに貼り、大会参加者であることを明示する
- ⑥大会会場の待機場所においても密にならず「新ガイドライン」を遵守する

【球場入場時】

- ①役員、指導者、選手全員に検温、アルコール消毒を実施する。観客席も同様とする。なお、球場によっては観客席がない場合や観戦できないこともあり、その場合の待機はチーム代表が「新ガイドライン」に沿って待機を指導する
- ②役員、指導者、選手は、マスクを着用し、密にならない様に間隔をあけて入場する
- ③道具審査はチーム責任者立ち合いのもとに審査を受ける
- ④出場選手以外は全員マスク着用
- ⑤消毒用アルコール等をベンチ内に持ち込むこと

【試合開始、試合中】

- ①試合前挨拶はマスク着用の上、対戦相手とは2m以上あけてホーム前に整列する。
- ②球場責任者より試合開始に先立ち「新ガイドライン」に基づく感染防止対策について説明を受ける。試合開始の審判による両チームの挨拶は、声を出さず脱帽、礼のみとする。ホーム前での試合終了時の挨拶も同様に声を出さず脱帽、礼をもって挨拶とする
- ③「新ガイドライン」に沿って試合に出場している選手以外は全員マスクを着用。ベンチ内では出場している選手もできる限りマスク着用を心がけるとともにベンチ内では全員出来る限り人との間隔をあける
- ④捕手のマスクは、交代時に必ずアルコール消毒を行う。また、キャッチャー道具の補助者は必ずマスク着用
- ⑤メガホンの使用や大声での指導、ハイタッチ等は禁止
- ⑥飲み物は、一人一人のペットボトルや水筒を使いチームジャグでの回し飲みは禁止
- ⑦観客席の保護者等大会参加者は座席を開けて座るなど密にならずマスク着用、メガホンや大声での声援は禁止する。球場責任者等による指導に対して聞き入れない場合は役員・球場責任者が協議を行ったうえで大会参加を取りやめていただき退場処分とする

【試合終了後】

- ①試合終了後はベンチ内を持参した消毒用アルコールで消毒する
- ②消毒後、速やかにミーティング等は行わずベンチを開けること
- ③試合終了後は、観客席の応援チームでスタンドの清掃、消毒を行ない退場する
- ④勝ったチームのチーム責任者は本部に「投手投球数記録表(副)」を提出し、球場責任者の確認後「投手投球数記録表(正)」を受け、翌日の大会会場へ持参する
- ⑤チームミーティングは、行わず速やかに大会会場から宿舍等へ移動すること。なお、ダブルハッターで出場する場合は、球場責任者の指定する待機場所で「新ガイドライン」に沿って、昼食をとるなど感染防止対策を講じて、次の試合まで待機する。